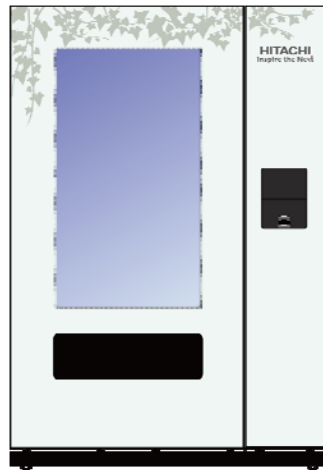
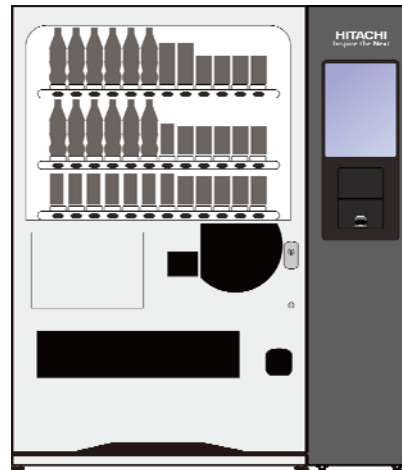


デジタルサイネージを自動販売機に搭載できる
「デジタルサイネージ搭載モデル」(コンセプトモデル)や
「サイドキャビネットモデル」(試作機)を「日立 uVALUE コンベンション 2009」で紹介



「デジタルサイネージ搭載モデル」
(コンセプトモデル)



「サイドキャビネットモデル」
(試作機)

株式会社日立製作所(執行役会長兼執行役社長:川村 隆/以下、日立)は、このたび、日立のデジタルサイネージプラットフォームの「MediaSpace」の活用により商品情報などを表示でき、タッチパネルでの画面操作が可能な大型ディスプレイを自動販売機に搭載する「デジタルサイネージ搭載ユニット」のコンセプトモデルと、既存の自動販売機に併設できる「サイドキャビネットモデル」の試作機を開発し、それぞれ、7月22日(水)~23日(木)に東京国際フォーラム(東京都千代田区)で開催される「日立 uVALUE コンベンション 2009」で紹介します。

日立は、2009年6月に「日立デジタルサイネージソリューション」の事業強化を発表しました。今回のコンセプトモデルと試作機も、デジタルサイネージ事業の強化の一環として検討しているもので、今回の「日立 uVALUE コンベンション 2009」にて紹介し、今後の事業拡大につなげていきます。

■「日立 uVALUE コンベンション 2009」出展について

日立は、2009年7月22日~23日に東京国際フォーラムで開催する「日立 uVALUE コンベンション 2009」において、「デジタルサイネージ搭載モデル」(コンセプトモデル)と「サイドキャビネットモデル」(試作機)を参考出展します。

「日立 uVALUE コンベンション 2009」オフィシャルサイト <http://hitachi-uvcon.com/>

■デジタルサイネージプラットフォーム「MediaSpace」に関するホームページ

<http://www.mediaspace.jp/>

■他社所有商標に関する表示

記載の会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。